

# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月23日	作成者名	篠原 博	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	------	------	-------

## 1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	02 誰もが健康でいきいきと生活できるまち	中心となる課	福祉部・福祉保健センター
分野	02 健康づくり	関係課	
施策	16 健康づくり支援の充実		
施策の目的	市民が健康で、生きがいを持ちながら、自立して活動的に暮らせるようにします。 また、子どもたちが心身共に健やかに成長するために、必要な育児支援を行います。		

## 2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	感染症対策事業
取り組み②	がん検診事業
取り組み③	健康教育事業
取り組み④	親子保健事業
取り組み⑤	妊婦健康診査事業
その他の取り組み	
その他の取り組み	

## 3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
がん検診受診人数	胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診 (5つのがん検診受診人数)	人	32,000	28,960	30,366	28,702	29,191		
こころの健康教育事業参加者数	講演会、講座の参加者数	人	100	70	208	129	151		
こんには赤ちゃん訪問実施率	生後4か月までの乳児家庭訪問率 (訪問件数÷対象者総数×100)	%	95	90.6	94.5	97.3	95.5		
健康づくり事業参加者数	60歳未満の事業参加者数 (ポイント事業・講座・骨量測定)	人	390	260	323	281	326		
その他施策の取組事項に係る成果									

## 4. 施策の展開 <ACTION>

課題	1 第2次戸田市健康増進計画では市民が元気で長生きできる期間（健康寿命）を延ばすことにより豊かな生活を送ることを目指している。 しかし、埼玉県算出の健康寿命（65歳に達した市民が要介護2以上になるまでの期間）は男女ともに県内下位であり、健康寿命の延伸が最大の課題である。	対応策	1 健康づくりを行うとポイントが付与され、賞品が獲得できる事業などを進め、ICTなどを利用し生活習慣の改善や健康意識の向上を促していく。
	2 複雑な問題を抱え、個別支援が必要な市民や、緊急対応が必要な場面が増加している。また、困難事例も増加している		2 子育て世代包括支援センター等でハイリスク家庭の早期把握・早期支援を行う。 虐待や精神疾患など様々な問題を抱える市民に対して地区担当保健師が中心となり、関係機関と密に連携を取りながら支援を行いながら、同時に保健師のスキルアップにも取り組んでいく。

## ○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	健康維持・増進のための様々な事業を実施した。特に健康づくりポイント事業は、短期的ではあるが医療費の抑制効果が確認されたことから、令和元年から健康マイレージへ移行させる。また、各指標の状況から概ね予定通りの進捗である。
<b>B</b>		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	第3次健康増進計画初年度において、既存事業を工夫するなど極力「予算・人員」を維持し、健康無関心層の意識向上をめざす。特に「運動」「食事」「喫煙」については、重点的に関係機関と連携して、効果的な施策を打ち出していく。また、子育て世代包括支援センターを福祉保健センター以外に1か所増設する。
<b>→</b>		

## (評価者コメント)

健康寿命の延伸を目指し、乳幼児から高齢者まで、幅広い年齢層の市民を対象に事業を実施し、施策の進捗は概ね予定通りである。健康づくりポイント事業については検査データや医療費で客観的に評価できたことから、移行させる健康マイレージ事業を効果的に実施する。また、課題にあるとおり、健康寿命の延伸には健康無関心層への効果的なアプローチが不可欠であり、様々な面でその工夫をしていく。さらに、子育て世代包括支援センターを増設する。
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



# 戸田市 施策評価シート

作成日	令和元年 5月23日	作成者名	篠原 博	評価者名	久川 理恵
-----	------------	------	------	------	-------

## 5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			R 2 予 算 額	事業費  うち 一般財源			
		事業コード		R 2 計 画 額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コ メ ン ト		
		事業内容					H30決算額	R1 予 算 額	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準							事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性
							事業費											
	02	妊婦健康診査事業		126,687	1	○	B	B	B	B	1	○	義	母体や胎児の健康確保のため必要な事業として、事務を円滑に進めていく。	0			
		01   04   01   06   01   02		156,315														
		妊婦健康診査に関わる事務。健診内容の検討、委託医療機		156,315														
		乳幼児健診事業		8,733														
		① 4か月児健診 ② 1歳児健診 ③ 1歳8か月児健診 (法		9,248														
	03	乳幼児健診事業		9,692	1		A	A	A	A	1		義	法等に基づく児の発育や健康状況の確認。よりきめ細やかな個別対応をしていく。	0			
		01   04   01   06   01   03		9,692														
		① 4か月児健診 ② 1歳児健診 ③ 1歳8か月児健診 (法		9,692														
		子育て支援事業		18,081														
	04	子育て支援事業		33,156	2		A	B	B	B	2	A	育児不安の保護者を支、乳幼児の健やかな成長を促す。不育症検査実施、子育て包括センターの増。	0				
		01   04   01   06   01   04		48,010														
		① こんにちは赤ちゃん訪問事業 (未熟児訪問、産婦新生児		48,010														
				28,685														
				17,399										0				
計 (千円)				事業費	771,932	913,366	917,957	0										
				うち一般財源	736,361	866,044	867,727	0										

事業の方向性： 1 現状で継続    2 拡大して継続    3 縮小して継続    4 他事業と統合    5 休止    6 その他見直し  
7 令和2年度で終了    8 令和元年度で終了    9 平成30年度で終了